

ぽっかぽか

ひよこぐみ



新年明けましておめでとうございます。昨年は、日々の保育に理解ご協力誠にありがとうございました。引き続き、本年もよろしく願いいたします！子どもの日々の発達様は様々な場面で促されていきます。その中でも、活動の中で多くなってくる、玩具や遊びについて今月はお伝えしたいと思います。

ポトリンコ

- ・ポトリンコでは手先の器用さだけでなく、集中力や好奇心を養い、褒められた時のうれしい気持ちから自己肯定感が高まることで、もっと難しいものに自ら挑戦していく気持ちが芽生えていきます。
- ・穴の狭く落とし入れるモノが大きいものの時は、手の全体を使用し握ったり手の平で押し込むように入れたりしています。小さいものや細いものでは、指先でつまむようにして持ちながら穴に落とし入れています。チェーン状のものでは、指先でつまむようにして、小さい穴に入れるため、長さのあるものでは特に距離感を掴む練習にもなります。また、腕を上にあげて落とし入れるので、可動域の広がりにもつながっていきます。
- ・容器のフタを開けたり閉めたりする動作も大人が全部やってしまうのではなく、少しだけ開けて渡すことで、自分で行えるよう促しています。

積み木

・積み木では、ポトリンコと同様に指先、手のひらの発達を促していくと共に、バランス力・空間認識力の発達の促しも含まれていきます。繰り返し遊んでいくことで、肩を上げ、上から優しく置く姿が増えていきます。子どもによっては、重ねる際に片手を添えて支えながら積んでいく姿もあります。また、以前より重ねる数が増えてきました。積む際に大人が数え歌を歌いながら積んでいくことで、数に触れつつ歌に合わせたり、お友達と一緒に積んでいく姿も見られます。

お人形・布

- ・お人形では、まね遊びを行っています。おんぶ紐を使いおんぶしてみることや、レンジを使ってお人形に食べさせてみるなど、生活の中で行う場面を、人形遊びを通して促しています。また、わらべ歌にあわせて人形を横に揺らしたり、たかいたかいをして楽しむ姿も見られます。
- ・布では、わらべ歌を通した遊びや、人形をお布団に寝かせてあげる際に、上から布を掛けてあげる姿もあります。
- ・人形遊びを通して、子どもたちの言葉の発達や、他者を思いやる心の発達につながっていくことを願って促しを行っています。

子どもたちは、楽しく遊ぶ中でたくさんの刺激を脳にうけながら様々なことを学んでいます。子どもたちにとって『遊び＝学び』なのです。これからも子どもたちが「できた」「楽しい」と感じられるよう、おもちゃを作ったり入れ替えたりしながら促していきたいと思います。

ぜひおうちでも子どもの「できた」を発見し、目を見てたくさん褒めてあげてください😊

